

2013年 あじさいまつり俳句優秀作品

榎本 達 選

特 選

紫陽花の藍と融け合ふ今日の空

府中市

小林美智恵

評 久々の梅雨の晴れ間だったのでしょうか。晴々とした心持を映すように青空も紫陽花の清々しい色合いを見せます。

輝きぬ紫陽花雨に濡れてより

府中市

志田礼子

評 「輝きぬ」と断定したことが句をすっきりさせたと思われる。

蕾さへ茶花にしたき夏椿

府中市

大内みち子

評 梅雨時に咲く夏椿の白さは鮮明です。蕾もまた。

響き合ふ青あぢさゐとせせらぎと

府中市

塩澤登美子

評 紫陽花とせせらぎは色彩と音や涼気でお互いを引き立て合います。

あぢさゐは大好きですかと問はれけり

府中市

直木葉子

評 会話を取り込んで巧みです。どんな場面かと想像させます。

佳 作

遠き日の思ひ出ありて額の花

府中市

飯田愛子

沙羅双樹^け気だるき午後の白き花

府中市

山田節子

四郎の詩読めば青春青あぢさゐ

川崎市

藤原幸子

漲りて苗迎へんと代田かな

府中市

古川 緑

板塀の湿りさだかに濃紫陽花

府中市

柿谷妙子

水鏡してあぢさゐの色深む

府中市

奥村和子

梅熟す庚申塔の鼻欠けて

東村山市

中村敬子

葉裏よりそつと角出すかたつむり

東村山市

村田明延

あぢさゐの秘密をききに二度三度

立川市

渡辺珠恵

あぢさゐにつぼみができてきれいだな

府中市

長谷川拓摩

（敬称略 新漢字・歴史的仮名遣い 順不同）